

平成26年度 第1回 江別市社会福祉審議会

平成27年2月17日（火）
午前10時00分～
市民会館37号室

次 第

1 開 会

2 議 題

(1) 報告事項

議題1 部会所属委員の指名（新委員）

議題2 平成27年度予算案の概要について・・・・・・資料1

議題3 江別市地域福祉計画（素案）について・・・・・・資料2
別冊1

議題4 障がい者支援・えべつ21プラン（素案）について・資料3
別冊2

議題5 江別市高齢者総合計画（素案）について・・・・・・資料4
別冊3

議題6 （仮称）えべつ・安心子育てプラン（江別市子ども・
子育て支援事業計画）（素案）について・・・・・・資料5
別冊4

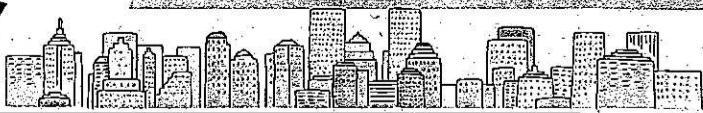
議題7 福祉バス新制度について ・・・・・・・・・・・・資料6

議題8 生活困窮者自立支援事業について ・・・・・・・・資料7

3 閉 会

平成27年度

江別市 予算案



基本方針

平成27年度は、「えべつ未来づくりビジョン」の2年目となります。江別市は、「えべつ未来づくりビジョン」に掲げた「4つのまちづくりの基本理念」と、基本理念の根幹となる「協働のまちづくり」の考え方を踏まえてまちづくりを進めます。

基本理念

安心して暮らせるまち

活力のあるまち

子育て応援のまち

協働のまちづくり

環境にやさしいまち

予算編成のポイント

平成27年度予算編成では、この基本理念に基づいてまちづくりを進める「まちづくり政策」に沿って、継続事業や新規事業を組み立てるとともに、江別市の特性や優位性を活かして、まちの魅力を高めていくために重点的・集中的に取り組む「えべつ未来戦略」を推進します。

また、平成27年度は市長及び市議会議員の改選期に当たるため、当初予算はいわゆる「骨格予算」として編成していますが、国の緊急経済対策に対応し、平成26年度補正予算と一体的に推進します。

安心して暮らせるまち

- ・地域防災力向上支援事業
- ・校舎屋体耐震化事業（小中学校）
- ・江別小学校・第三小学校統合校建設事業
- ・江別の顔づくり事業
- ・新栄団地建替事業
- ・健康づくり推進事業
- ・公共交通利用促進対策事業

活力のあるまち

- ・商工業活性化事業
- ・野幌駅周辺地区商店街活性化促進事業
- ・総合特区推進事業
- ・地域発見魅力発信事業
- ・都市と農村交流事業
- ・働きたい女性のための就職支援事業
- ・有給インターナシップ等地域就職支援事業

子育て応援のまち

- ・保育料の軽減拡大
- ・待機児童解消対策事業
- ・白樺・若草乳児統合園建設整備事業
- ・親子安心育成支援事業（子育てひろば事業）
- ・あそびのひろば事業
- ・小中学校学習サポート事業
- ・小学校外国語活動支援事業

環境にやさしいまち

- ・自治会防犯灯設置費補助金（LED化）
- ・地域緑化事業
- ・花のある街並みづくり事業
- ・環境教育等推進事業
- ・分別・資源化等啓発事業

予算規模（各会計予算額）

(単位：千円)

	平成26年度	平成27年度	増減	率
一般会計	44,420,000	45,910,000	1,490,000	3.4%
特別会計	24,116,000	25,442,000	1,326,000	5.5%
企業会計	19,133,886	18,529,008	△604,878	△3.2%
全会計	87,669,886	89,881,008	2,211,122	2.5%

一般会計は459億1千万円で、前年から14億9千万円（3.4%）増加しました。これは、小中学校の耐震化や統合保育園の建設のほか、福祉・医療などの社会保障費の自然増によるものです。

全会計合計では、898億8,100万8千円となり、前年度から22億1,112万2千円（2.5%）増加しました。

だれもが健康的に安心して暮らせるえべつをめざします

新規 生活困窮者自立支援事業

15,507千円

平成27年4月から、江別市社会福祉協議会が窓口となり、生活保護制度の対象とならない生活困窮者の方に対する相談業務を行います。また、離職により住宅を喪失した方への支援も行います。

- ◆ 自立に向けた相談・情報提供・支援
(江別市総合福祉センター内)
- ◆ 住宅確保給付金の支給



江別市総合社会福祉センター（錦町14-87）



チアエクササイズ（はづらつ教室）

新規 高齢者等社会参加促進

バス助成事業 7,720千円

高齢者や障がい者等の生きがいづくりや社会参加等を目的とした活動に対し、団体で借り上げるバスの費用の一部を助成します。

前年度まで、江別市社会福祉協議会が利用受付を行っていた福祉バス事業は、本事業に置き換わります。

- ◆ 市内の福祉関係団体等に対する一部助成



健康づくり推進事業

4,511千円

第2次えべつ市民健康づくりプラン21に基づき、市民の健康の保持・増進を目指した生活習慣の実践や、地域の健康づくり活動を推進します。

- ◆ チアエクササイズ（はづらつ教室）
 - ◆ 健康づくり推進員の活動支援
 - ◆ 心の健康づくり ◆ 出前講座
- 平成26年度補正予算に前倒し計上 (911千円)
- ◆ 新規 江別市独自のリズムエクササイズ制作・普及

新規 障害者就労相談支援事業

相談支援員等により、就労に関する相談や就労継続のための支援を行い、障がい者の社会的自立を促します。

- 平成26年度補正予算に前倒し計上 (9,088千円)
- ◆ 障がい者や企業からの総合相談、障害福祉サービスとのマッチング
 - ◆ 就労者への職場巡回、来所相談等による定着支援

特別会計・企業会計における取組

国民健康保険特別会計

- ◆ 新規 データヘルス計画の策定 3,700千円
医療費や健診のデータを分析して、PDCAサイクルに沿った効果的で効率的な保健事業を進めるため、データヘルス計画を策定します。
- ◆ 健康づくり推進団体助成金 300千円
市民の健康増進・疾病予防・早期発見を推進するため、特定健診等の受診促進に積極的に取り組んだ自治会に対して、助成金を交付します。

病院事業会計

江別市立病院では、経営の健全化に努めるとともに、健康都市の実現に向けた各種検診や在宅診療等の推進、近隣町村等への医師派遣などにより、地域医療の安定・充実に努めます。

- ◆ 経営健全化に向けた収益確保と不良債務の縮減
- ◆ 高齢者・退院患者等が安心して自宅療養できるための在宅診療の推進
- ◆ 地域医療の充実に向けた総合内科医の確保及び養成、近隣町村等への診療支援の推進
- ◆ 札幌医科大学との連携事業による医学生の受け入れ

江別市立病院



政策06 子育て・教育

9,850,042千円（前年比+1,199,815千円、+13.9%）

未来のえべつを支える元気で情操豊かな子どもたちの育成をめざします

保育料の軽減拡大 (平成27年4月実施)

平成27年度スタートの「江別市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て家庭への経済的負担を考慮し、保育料の軽減拡大を図ります。

- ◆ 軽減率（現行）13.63%→（変更後）25.8%



保育園の地域清掃活動

待機児童解消対策事業

113,109千円

0～2歳までの待機児童の解消に向け、受け皿となる小規模保育施設等に対し、人材確保や運営費補助などにより支援します。

- ◆ 保育従事者の養成
- ◆ 小規模・事業所内保育施設の運営補助
- ◆ 施設改修補助
- ◆ 拡大 2施設から6施設へ増加



親子安心育成支援事業 (子育てひろば事業)

26,014千円

商業施設内に開設した子育てひろば『ぼこあぼこ』を運営します。季節や天候を問わない室内型で、大型遊具やクライミングウォールなどを備え、子どもが自由に遊べる空間を提供します。

- ◆ 子育てひろば『ぼこあぼこ』
原則無休 9:30～17:30 利用料無料
0歳～小学校3年生まで（保護者同伴）
(図書コーナーは小学校6年生まで)



あそびのひろば 「あさひ」

児童生徒体力向上事業

636千円

北翔大学の協力のもと、小学校低学年向けに基礎的な運動を継続的に行える「朝運動プログラム」を実施します。

- ◆ 朝運動プログラムの実施（文京台小）
- ◆ 出前事業の実施（3校予定）
- ◆ 拡大 走り方教室実施



白樺・若草乳児統合園

建設整備事業 657,459千円

老朽化した白樺保育園と若草乳児保育園を統合園として建設整備に着手し、0歳～5歳までの就学前児童への一貫した保育サービスを提供します。

- ◆ 統合園建設工事
- ◆ 定員140人（平成28年秋頃開園予定）



「ぼこあぼこ」で遊ぶ親子

あそびのひろば事業

2,934千円

地域の子どもの遊び場として、また、子育てに関する情報交換や親子の交流の場として、概ね月に1回開設します。

また、民生委員・児童委員や子育てサポーターに協力いただき、市内全域で出前型のあそびのひろばを提供します。



小中学校学習サポート事業

9,341千円

退職教員などを活用し、複数の教員が指導するティームティーチングや、補充的学習を実施することで、子ども達の学力向上に取り組みます。

- ◆ 複数教員による指導（小・中学校）
- ◆ 夏季・冬季休業中の補充的学習（小・中学校）
- ◆ 放課後の補充的学習（中学校）

特別会計

25,442,000千円（前年比+1,326,000千円、+5.5%）

国民健康保険特別会計

14,824,000 千円

江別市国民健康保険の被保険者に対して、疾病や負傷に対する保険給付や出産育児一時金等の現金給付等を行います。

- ◆ 共同事業拠出金の負担方法の変更などにより、前年比8.1%増加します。
- ◆ 国保税を軽減するため、一般会計から998,635千円の繰り入れを受けます。

介護保険特別会計

8,819,000 千円

平成27年度からスタートする第6期介護保険事業計画に基づき、高齢化による介護給付費の増加を見据えて計画的に事業を進めていきます。

- ◆ 要介護者・要支援者の増加により前年比4.9%増加します。
- ◆ 介護予防の取組み、地域包括支援センターの運営など地域支援事業を実施します。

後期高齢者医療特別会計

1,552,000 千円

主に75歳以上の高齢者の方が加入する後期高齢者医療保険制度について、保険料の管理や、申請受付等の各種事務を行う会計です。

- ◆ 被保険者が納付する保険料 1,206,856千円
- ◆ 低所得者の保険料軽減に対する公費負担 303,808千円
- ◆ その他事務費など 41,336千円

基本財産基金運用特別会計

247,000 千円

江別市有林処分金をもとにした市の財政に寄与するための基本財産基金について、その運用の経理を明確にするための会計です。

- ◆ 基金で保有している土地の管理経費
- ◆ 中学校教育用パソコンの更新整備など
市の投資事業に対する債権運用
- ◆ 土地・現金の運用益の基金への繰出金

公営企業会計

18,529,008千円（前年比△604,878千円、△3.2%）

水道事業会計

3,778,201 千円

- ◆ 水道事業では、浄水施設や配水施設などの改修を計画的に行い、市民生活のライフラインとして常に安全で良質な水道水を安定的に供給します。同時に、断水災害に備えて応急給水資機材の充実を図ります。
- ◆ 少子高齢化による人口の減少や景気低迷、節水型機器の普及などにより水需要が過減してきており、水道施設整備を計画的に行っていく必要があります。
- ◆ 災害に強いライフラインの構築を図るため、引き続き基幹管路の耐震化工事を実施します。

病院事業会計

8,657,386 千円

- ◆ 病院事業では、経営健全化に向けた収益確保と不良債務の縮減に努めます。
- ◆ 健康都市の実現に向けた各種検診及び在宅診療等の推進に努めます。
- ◆ 夜間急病センター及び近隣町村等への診療支援の推進に努めます。
- ◆ 地域医療の充実に向けた総合内科医の確保及び養成に努めます。

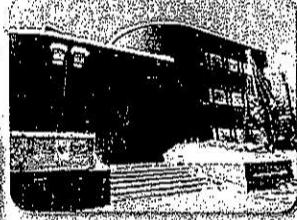
下水道事業会計

6,093,421 千円

- ◆ 下水道事業では、老朽化する下水道施設を適正に維持管理するために、重要度や緊急度を考慮した長寿命化計画を策定し計画的な改築・更新を実施します。
- ◆ 今後の人口減少に伴う収入の減少等を注視しつつ、費用面の圧縮と事務事業の見直しによる業務のさらなる効率化を目指します。
- ◆ 災害に強い下水道事業とするため管路や施設の耐震性の向上を図るとともに、安全で快適な暮らしのための浸水対策を進めます。



江別市立病院



江別市水道庁舎

平成27年度 江別市予算規模の概要（企業会計を除く）(千円)

		26年度当初 (A)	27年度当初 (B)	差引 (B)-(A)	増減率	備考
一般会計	計	44,420,000	45,910,000	1,490,000	3.4%	
特別会計	国民健康保険	13,712,000	14,824,000	1,112,000	8.1%	
	後期高齢者医療	1,562,000	1,552,000	△ 10,000	-0.6%	
	介護保険	8,410,000	8,819,000	409,000	4.9%	
基本財産		432,000	247,000	△ 185,000	-42.8%	
計		68,536,000	71,352,000	2,816,000	4.1%	

うち健康福祉部関係予算

		26年度当初 (A)	27年度当初 (B)	差引 (B)-(A)	増減率	備考
一般会計	健康福祉部	12,712,550	13,688,794	976,244	7.7%	
	健康福祉部予算の割合	28.6%	29.8%	1.2%	-	
特別会計	国民健康保険	13,712,000	14,824,000	1,112,000	8.1%	
	後期高齢者医療	1,562,000	1,552,000	△ 10,000	-0.6%	
	介護保険	8,410,000	8,819,000	409,000	4.9%	
計	健康福祉部	36,396,550	38,883,794	2,487,244	6.8%	
	健康福祉部予算の割合	53.1%	54.5%	1.4%	-	

平成27年度 政策別主要事業概要

◎は「えべつ未来戦略」の対象事業を、○は主な臨時費を示す。

まちづくり政策		款項	目	事業費 (千円)	★は新規・拡大項目等のある事業を示す	生な内容
主な事業				12,526,522		(計 109 事業)
福祉・保健・医療				147,055		(計 8 事業)
01 福祉の充実						
民生委員活動支援事業		3	1	16,429	市内9地区の民生委員児童委員協議会への補助等	
社会福祉協議会補助金		3	1	91,438	★社会福祉協議会運営費補助・季節保育園の冬期保育時間の延長(夏期と同様に17:00まで延長)	
ボランティア人材養成事業		3	1	2,047	視覚・聴覚障がい者向け点訳・朗読、手話、要約筆記奉仕員養成講座の開催(地域生活支援事業)	
その他 5 事業				37,141		
02 健康づくりの推進と地域医療の安定				4,690,414		(計 24 事業)
救急医療対策事業		4	1	23,626	夜間、休日の救急医療体制の確立(内科系、小児科系、外科系)	
夜間急病センター運営経費		4	1	130,817	夜間急病センターの管理運営経費	
高齢者予防接種経費		4	1	59,954	65歳以上の高齢者等を対象としたインフルエンザ予防接種の助成、年度内に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる高齢者等を対象とした高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種の助成	
成人検診推進事業(結核予防・がん検診経費)		4	1	70,654	結核・がん検診の実施	
成人検診推進事業(健康診査経費)		4	1	2,355	歯周疾患・肝炎ウイルス・骨粗しょう症等検診の実施	
成人検診推進事業(エキノコックス対策経費)		4	1	136	エキノコックス症検診の実施	
○ 成人検診推進事業(女性特有がん・大腸がん・乳がん検査)		4	1	29,392	子宮頸がん(20歳対象)・乳がん(40歳対象)・大腸がん(40・45・50・55・60歳対象)検診の無料クーポンによる受診勧奨、H22年度またはH25年度の子宮頸がん・乳がん検査の無料クーポン送付	
○ 成人検診推進事業(肝炎ウイルス検査経費)		4	1	7	5,789 肝炎ウイルス検査(40・45・50・55・60・65歳対象)の実施(無料)	
○ 健康づくり推進事業		4	1	7	4,511 健康情報の提供、地域健康づくり活動の実施	
○ 後期高齢者健診推進事業		4	1	7	7,969 後期高齢者の健康診査実施	
○ 健康管理システム更新等経費		4	1	7	4,289 ★【新規】健康管理システムの更新及び社会保障・税番号制度への対応経費	
○ 国民健康保険会計繰出金		12	1	1	998,635 繰出基準に基づく一般会計負担	
○ 病院事業会計繰出金		12	1	4	1,396,993 繰出基準に基づく一般会計負担	
○ 介護保険会計繰出金		12	1	6	1,218,910 繰出基準に基づく一般会計負担	
○ 後期高齢者医療会計繰出金		12	1	7	342,654 繰出基準に基づく一般会計負担	
その他 9 事業						35,730

平成27年度 政策別主要事業概要

◎は「えべつ未来戦略」の対象事業を、○は主な臨時費を示す。

まちづくり政策 取組の実績(基準額)					★は新規・拡大項目等のある事業を示す		
主な事業					主な内容		
					事業費 (千円)	(単位:千円)	
③ 傷害者支援の実績							
障害者補装具給付費	3	1	3	25,670	身体障がい者等への補装具給付		
障害者日常生活用具給付費	3	1	3	28,251	障がい者への日常生活用具給付(地域生活支援事業)		
障害者タクシー利用料金助成事業	3	1	3	17,704	在宅の身体1・2級、精神1級、療育手帳A判定者へのタクシーチケット(基本料金相当分)支給		
障害者社会参加支援事業	3	1	3	4,999	聴覚障がい者への手話通訳者、要約筆記者の派遣、視覚障がい者への点字又は音声による広報文ペツ等の配布(地域生活支援事業)		
身体障害者訪問入浴サークル事業	3	1	3	4,402	在宅の重度障がい者向け訪問入浴事業(地域生活支援事業)		
障害者日中一時支援事業	3	1	3	3,403	障がい者の日中一時支援給付費(地域生活支援事業)		
障害者移動支援事業	3	1	3	35,645	障がい者の移動支援給付費(地域生活支援事業)		
障害者相談支援事業	3	1	3	6,300	障がい者に対する相談支援、情報提供等の委託		
障害者自立支援給付費	3	1	3	2,196,411	障害者総合支援法に基づく介護給付費及び訓練等給付費		
重症心身障害者(児)医療的ケア事業	3	1	3	1,656	重症心身障がい児の社会参加活動への看護師派遣に係る経費		
障害者成年後見制度利用支援事業	3	1	3	535	障がい者の成年後見制度活用に対する補助(地域生活支援事業)		
重度心身障害者医療費	3	1	3	242,309	重度心身障がい者の医療費自己負担分一部助成		
障害者補装具給付費(児童)	3	1	3	12,832	障がい児への補装具給付		
障害者日常生活用具給付費(見童)	3	1	3	2,519	障がい児への日常生活用具給付(地域生活支援事業)		
心身障害者自立促進交通費助成事業	3	1	3	-	※平成26年度補正予算に前倒し計上		
○ 障害福祉システム改修事業	3	1	3	14,600	★【新規】障害福祉システムの社会保障・税番号制度への対応経費		
○ ふれあいワークセンター施設整備事業	3	1	3	4,800	★【新規】ふれあいワークセンターの暖房用ボイラーアー更新		
その他 23 事業				687,580			
④ 高齢者支援の実績				3,676,292		(単位:千円)	
○ 高齢者等社会参加促進バス助成事業	3	1	1	7,720	★【新規】高齢者や障がい者等の生きがいづくり、社会参加等のための、バス借上費用に対する一部助成(旧福祉バス運行の代替制度)		
高齢者クラブ生きがい支援推進事業	3	1	2	6,814	単位高齢者クラブ、高齢者クラブ運合会への補助		
福祉除雪サークル事業	3	1	2	19,531	低所得の高齢者、重度身体障がい者等除雪困難な世帯に対する玄関前除雪の支援		
その他 22 事業				342,217			

平成27年度 政策別主要事業概要

◎は「えべつ未来戦略」の対象事業を、○は主な臨時費を示す。

まちづくり政策 取組の基盤方針	主な事業	款項目	事業費 (千円)	主な内容
安定化基金実質制度運営の推進				
○生活困窮者自立支援事業	3 1 1	15,507	★【新規】生活保護に至らない生活困窮者に対する自立相談支援、住宅確保保給付金の支給	
後期高齢者医療費	3 1 2	1,354,028	後期高齢者医療広域連合に対する75歳以上又は、65歳～74歳で一定の障がいのある方の医療費負担金	
○臨時福祉給付金	3 1 5	168,000	国の経済対策に伴う低所得者に対する臨時的な給付金	
○臨時福祉給付金事務費	3 1 5	45,744	給付金支給に係る経費	
生活扶助自立助長支援事業	3 3 2	2,719,651	生活困窮世帯への生活保護	
その他7事業		80,225		

平成27年度 政策別主要事業概要

◎は「えべつ未来戦略」の対象事業を、○は主な臨時費を示す。

まちづくり政策 取組の基盤本筋方針		主な事業		事業費 (千円)		款項目		主な内容		(計 178 事業)	
★は新規・拡大項目等のある事業を示す											
06 子育て・教育				9,850,042							
① 子育て支援の托育				5,117,700							
◎ あそびのひろば事業	3	2	1	2,934	子育て中の親子を対象に、「あそびのひろば」の実施経費						
◎ 親子安心育成支援事業(子育てひろば事業)	3	2	1	26,014	子育て支援センター「ひばこあひばこ」の運営経費						
◎ 白樺・若草乳児統合園建設整備事業	3	2	4	657,459	白樺・若草乳児統合園建設工事						
◎ 待機児童解消対策事業	3	2	4	113,109	★ 0～2歳児を対象とした小規模保育施設及び事業所内保育施設の運営補助、【拡大】2施設から6施設に拡大						
子ども発達支援推進事業	3	1	3	13,592	子どもも発達支援センターの管理運営、関係機関への支援、障害児相談支援等						
児童扶養手当	3	2	1	525,785	ひとり親家庭等への児童扶養手当の支給						
児童手当	3	2	1	1,614,658	児童手当の支給						
民間子育て支援センター委託費	3	2	1	37,265	民間子育て支援センターへの委託費						
○ 子育て知識啓発事業	3	2	1	814	子育て支援センター「すくすく」や地域での子育て講座・講演会の開催						
○ 放課後児童会運営費補助金	3	2	1	75,233	民間放課後児童会(16か所)への運営費補助						
○ 放課後児童会施設整備事業	3	2	1	13,105	江別小・第三小統合校併設放課後児童会の建設工事						
○ ファミリーサポート事業	3	2	1	5,084	市民相互による子育て援助活動に関する事務局運営委託等の経費						
○ 親子の絵本事業	3	2	1	965	新生児のいる家庭全戸に絵本を配布						
○ こんにちは赤ちゃん事業	3	2	1	1,556	育児に対する不安感の解消を目的とした地域の主任児童委員と民生委員による家庭訪問の実施						
ひとり親家庭等医療費	3	2	2	53,137	ひとり親家庭等の父母及び児童の医療費自己負担分一部助成						
○ 母子家庭等高等技能訓練促進事業	3	2	2	10,646	ひとり親家庭の父母が指定資格を取得することに対する高等技能訓練促進費の支給						
保育園運営経費	3	2	4	102,482	市立保育園(4園)運営に係る非常勤職員報酬、臨時職員賃金、給食材料費、教材費						
教育・保育施設給付事業	3	2	4	910,614	★ 民間保育園(7園)、認定こども園(3園)の施設型給付費、【新規】認定こども園わかば幼稚園						
民間保育所等運営費補助金	3	2	4	79,860	★ 民間保育園の1歳児保育土台配置、障がい児保育、調理員、牛乳代等の補助、【新規】認定こども園わかば幼稚園						
一時預かり事業	3	2	4	21,780	★ 緊急・一時的に家庭における保育が困難となる児童の一時預かり、【新規】認定こども園わかば幼稚園						
延長保育事業	3	2	4	16,646	★ 延長保育を全国で実施、【新規】認定こども園わかば幼稚園						
○ 認可外保育施設運営費補助金	3	2	4	402	認可外保育施設(1園)の運営費補助						

平成27年度 政策別主要事業概要

◎は「えべつ未来戦略」の対象事業を、○は主な臨時費を示す。

まちづくり政策 組合(基幹方針)		主な事業		款項	項目	事業費 (千円)	主な内容
○ 病児・病後児保育事業	3	2	4	16,408	病児・病後児保育を実施する医療機関に対し、運営費の一部補助		
○ 市開設の児童館(7館)及び併設児童クラブ(2か所)運営経費	3	2	5	52,744	市開設の児童館(7館)及び併設児童クラブ(2か所)運営経費		
○ 家庭児童相談事業	3	2	6	3,719	児童の養育等に関する家庭児童相談事業に係る経費		
○ 乳幼児等医療費	3	2	7	127,464	小学校修了前児童の医療費自己負担分一部助成		
○ 養育医療費	3	2	8	5,913	入院治療を必要とする未熟児に対する医療費自己負担分一部助成		
○ 子育て世帯臨時特例給付金	3	2	9	42,000	国の経済対策に伴う児童手当対象者に対する臨時特例給付金		
○ 子育て世帯臨時特例給付金事務費	3	2	9	7,187	給付金支給に係る経費		
○ 予防接種経費	4	1	3	141,598	乳幼児、児童、生徒の定期予防接種の実施		
○ 乳幼児健診検査推進事業	4	1	6	13,717	4か月、1歳6か月、3歳児健診検査、発達健康診査の実施		
○ 妊産婦健康検査経費	4	1	6	56,870	妊娠健診検査(一般健診、超音波検査等)の実施		
○ 乳幼児虐待予防支援事業	4	1	6	4,875	妊娠婦、乳幼児と保護者への子育て支援対策充実(相談・指導・援助)による虐待早期予防		
○ 幼稚園就園奨励費補助金	10	1	3	192,291	幼稚園の就園奨励費補助(保護者負担の軽減)		
○ 私立幼稚園補助金(運営費補助金)	10	1	3	19,287	私立幼稚園に対する運営費補助		
○ 私立幼稚園補助金(障害児教育補助金)	10	1	3	3,000	私立幼稚園に対する障がい児受入れ経費の補助		
○ 私立幼稚園補助金(連合会補助金)	10	1	3	500	江別市私立幼稚園連合会への補助		
○ その他 37 事業				146,987			
② 子どもの育成の方策				4,732,342			
○ 小中学校学習サポート事業	10	1	3	9,341	退職教員等の活用による学習支援の実施(チーム・ティーチング等による授業での学習支援、夏季冬季休業期間中の補充的学習、全中学校における放課後の補充的学習)		
○ 児童生徒体力向上事業	10	1	3	636	★ 児童生徒の体力向上に向けた調査・研究、体力向上プログラム実施(3校)、【拡大】走り方教室の実施		
○ 小学校外国語活動支援事業	10	2	2	21,296	★ 小学校外国語活動のための外国人指導助手派遣(6人)、【拡大】1~2年生の外国語活動を全校で実施		
○ 特別支援学級生活介助事業	10	1	3	49,569	特別支援学級の運営に必要な経費		
○ いじめ・不登校対策事業	10	1	3	3,856	★ 臨床心理士による教育相談、不登校児童生徒へのケア事業の実施(専任指導員1名配置)、「心のダイレクトメール」実施、ネットトロールの実施、【新規】ネットブル防止啓発資料の作成・配布		
○ 社会人による教育活動等支援事業	10	1	3	615	地域に在住する専門家等の社会人講師による授業		
○ 特別支援教育推進事業	10	1	3	31,602	特別支援教育コーディネーター配置、特別支援教育に係る施設整備、段差解消工事(大麻中)、給排水設備設置工事(野幌中)、教室建具工事(江陽中)		

江別市地域福祉計画（素案）の概要

1 地域福祉計画の概要

日常生活に身近な問題や必要なサービスについて市民自らが考え、行政と一体となって、みんなで相互に支えあって地域福祉を築いていくように定めたもの

- ・根拠法令 社会福祉法第107条
- ・計画期間 平成27年度～平成31年度

2 策定委員会

次期計画を12名（市民公募3名）の委員で構成される策定委員会にて協議中であり、平成26年8月18日の委員会設置以降4回の委員会を開催。

3 策定の基本的な方向性

基本的には現行の第2期江別市地域福祉計画を踏襲しつつ、以下の事項等を盛り込み策定する。

- (1) 法令改正等及び国の指針に基づき本計画から新たに盛り込む主な事項
 - ・生活困窮者自立支援方策の位置づけと地域福祉施策との連携に関する事項
- (2) 10月に行った「地域福祉計画策定のためのアンケート調査」から見えてきた課題
 - ・社会的な支援が必要な市民をいかに早期に発見し適切な支援につなげるか
 - ・地域住民のつながりによって、支援が必要な人を支えあう仕組みをいかにつくるか
 - ・地域福祉の担い手として活動できる市民をいかに掘り起こし、育成するか

4 計画の基本理念

計画の基本理念については、えべつ未来づくりビジョン＜第6次江別市総合計画＞で「協働のまちづくり」を基本理念の根幹としてあげていることから、その趣旨を踏まえ、本計画の基本理念を「お互いさま、みんなで支えあう地域づくり」とした。

また、上記基本理念に基づき、3つの基本目標を設けた上で、施策展開する。

- (1) 支えあいの仕組みづくり
- (2) 地域を支える担い手やネットワークづくり
- (3) 地域福祉を推進する環境づくり

5 パブリックコメントの実施

平成27年1月5日～2月4日

6 今後の予定

パブリックコメントの結果等を踏まえ、3月中に計画を確定する。

障がい者支援・えべつ21プラン（素案）の概要

1 障がい者支援・えべつ21プラン（第4期江別市障がい者福祉計画及び第4期江別市障がい福祉計画）の概要

計画名	計画期間	法的根拠	概要
江別市障がい者福祉計画	平成27～32年度	障害者基本法 第11条	基本的方向性を示すもの。
江別市障がい福祉計画	平成27～29年度	障害者総合支援法 第88条	具体的な数値目標を設定するもの。

2 策定委員会

10名（うち市民公募委員は3名）の委員で構成される策定委員会にて協議中であり、平成26年8月7日の委員会設置以降4回の委員会を開催。

3 策定の基本的な方向性

基本的には現行の障がい者支援・えべつ21プランを踏襲しつつ、

- (1) 法令改正等及び国の基本指針に基づき計画に盛り込むべき事項
 - (2) 9月に行った障がい者に対するアンケート及び11月に行った当事者団体ヒアリングの結果から見えてきた課題等
- を次期計画に反映させる。

4 次期計画に反映させる事項

- ・障害者差別解消法に関する周知啓発及び体制整備について
- ・障がい者就労施設等からの物品調達方針の策定及び公表並びに調達推進のための情報提供について
- ・地域生活支援拠点等の整備について
- ・特別支援学校の誘致について
- ・介護者、支援者等への負担軽減について
- ・災害時における孤立防止について
- ・障がい者（児）の自立した生活に向けた就労支援について
- ・障がい特性に配慮した情報提供等について
- ・相談支援等の充実について
- ・障がい児支援の体制整備について

5 計画の基本理念

計画の基本理念については、えべつ未来づくりビジョン＜第6次江別市総合計画＞で「協働のまちづくり」を基本理念の根幹とし、基本理念のひとつに「安心して暮らせるまち」をあげていることから、その趣旨を踏まえ、本計画の基本理念を「障がいのある方の自立を地域で支える共生社会の形成」とした。

また、上記基本理念に基づき、3つの基本目標を設けた上で、施策展開する。

- (1) 障がいのある方を地域で支えることのできるサービス提供体制づくり
- (2) 施設重視の福祉から地域福祉、在宅福祉への着実な転換
- (3) 障がいのある方の自立と社会参加、就労の促進

6 パブリックコメントの実施

平成27年1月5日～2月4日

7 今後の予定

パブリックコメントの結果等を踏まえ、3月中に計画を確定する。

江別市高齢者総合計画について

1 江別市高齢者総合計画（第7期江別市高齢者保健福祉計画及び第6期江別市介護保険事業計画）の概要

- ・「江別市第6次総合計画」「江別市地域福祉計画」との整合
- ・「第7期江別市高齢者保健福祉計画」及び「第6期江別市介護保険事業計画」を一体的に策定
- ・根拠法令 第7期江別市高齢者保健福祉計画 老人福祉法第20条の8
第6期江別市介護保険事業計画 介護保険法第117条
- ・計画期間 平成27年度～平成29年度

2 策定委員会

- ・江別市介護保険事業計画策定等委員会（平成25年10月17日設置）
委員構成 20名
 - 〔一般公募（市民代表）委員5名
 - 〔保健・医療・福祉に携わる関係者15名

3 江別市高齢者総合計画素案の内容

（1）次期計画への課題

- ・自立支援に向けたケアマネジメントの実施
- ・生活支援サービスの基盤づくり
- ・健康施策と連動した介護予防の推進
- ・地域包括支援センターの充実
- ・権利擁護の推進
- ・介護サービスの質の確保

（2）計画の基本的な考え方

- ・第5期計画基本理念の継承
「江別市に住むすべての高齢者が自分の意思で、自分が望む生活を送ることができるよう地域全体で認め合い、支え合うまちづくりを目指す」
- ・地域包括ケアの構築に向けた施策の体系化

(3) 取り組み施策

- ・地域包括ケアの推進
- ・介護予防・日常生活支援総合事業の推進
- ・認知症高齢者とその家族への支援
- ・介護保険事業の推進

(4) 施設・居住系サービスの基盤整備

- ・居住系サービス

認知症対応型共同生活介護(グループホーム)

1施設(2ユニット) 18床

地域密着型介護老人福祉施設(小規模特養)

1施設29床

- ・施設サービス

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 1施設50床

(5) 第6期介護保険料基準額(月額)の試算(暫定)

- ・保険料概算額 5,300円程度

※ 保険料基準額算定上の未確定変動要因

- 〔介護報酬の改定
- 一定以上所得者の利用者負担の見直し
- 補足給付の見直し
- 調整交付金見込の交付割合
- 介護給付の準備基金の活用 等

4 パブリックコメントの実施

平成27年1月5日～2月4日

5 今後の予定

パブリックコメントの結果等を踏まえ、3月中に計画を確定する。

(仮称)えべつ・安心子育てプラン(江別市子ども・子育て支援事業計画)素案の概要

1 計画の位置付け

子ども・子育て支援法第61条に基づく「市町村子ども・子育て支援事業計画」として、教育・保育及び地域子ども子育て支援事業の提供体制の確保などについて定めるもの。また、えべつ未来ビジョン<第6次江別市総合計画>の福祉分野における個別計画として策定するもの。

○計画期間 平成27年度～平成31年度までの5カ年間

2 江別市子ども・子育て会議

委員は学識経験者、事業者、保護者、市民公募(3名)など計15名。

今年度は計画期間における教育・保育の提供体制や地域子ども子育て支援事業など各項目について五回会議を開催。

8

3 計画の基本理念

計画の基本理念については、えべつ未来ビジョンの基本理念のひとつに「子育て応援のまち」をあげていることから、その趣旨を踏まえ、本計画の基本理念を「みんなで協力、子育て応援のまち・えべつ」とした。

また、上記基本理念に基づき、3つの基本目標を設けた上で、施策展開する。

- ① 「子どもが笑顔で育つ」まちづくり(子ども自身の育ちを支援)
- ② 「安心して子どもを産み育てる」まちづくり(子育て家庭への支援)
- ③ 「子育てを地域で応援する」まちづくり(子育て環境の充実)

4 教育・保育施設について

計画期間において、保護者の利用意向が高く、待機児童が生じている0歳～2歳児の保育定員について228名の増員を目指すこととした。

5 パブリックコメントの実施

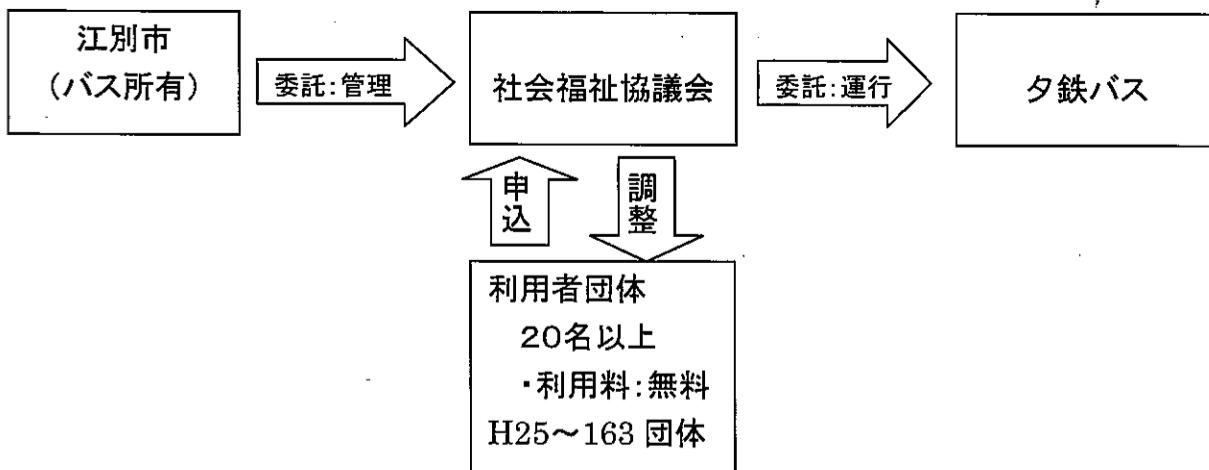
平成27年1月5日～2月4日

6 今後の予定

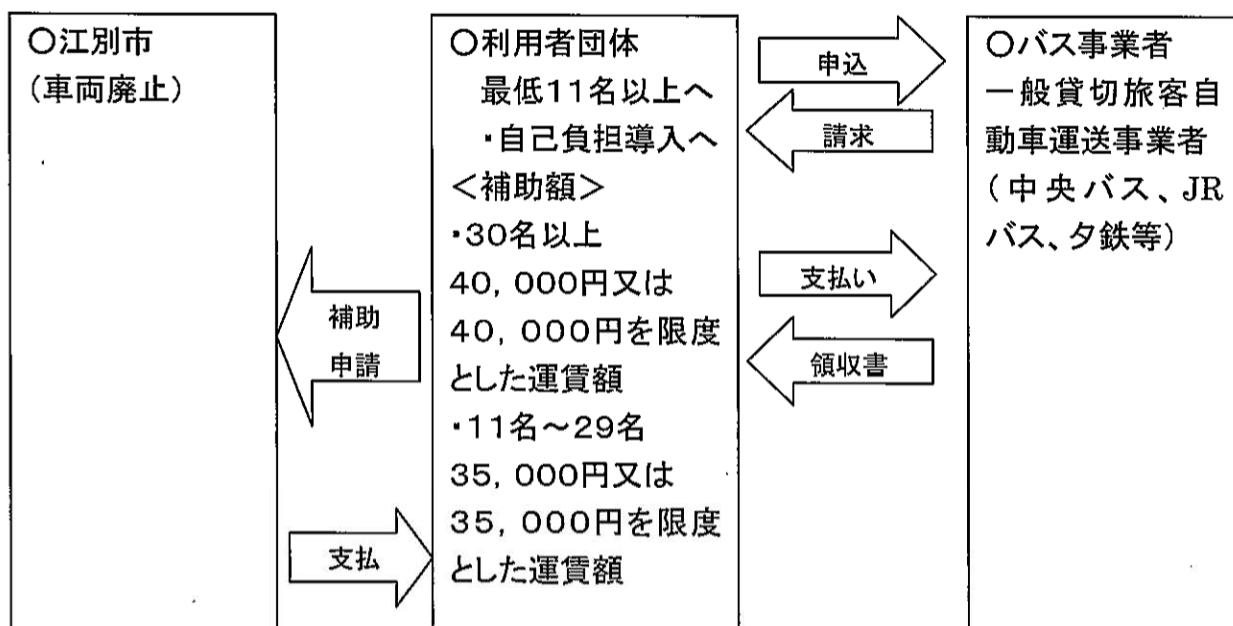
パブリックコメントの結果等を踏まえ、3月中に計画を確定する。

福祉バスの事業変更について

(現行: 福祉バス運行管理経費事業)



(変更後: 高齢者等社会参加促進バス助成事業)



変更理由

- ・市所有の福祉バスが老朽化等により運行継続が困難になったため。
- ・北海道運輸局による一般貸切バスの運賃・料金の変更命令により、借上げバス利用費用が大幅に増加したため。

変更点

- ・自己負担制導入(補助方式)
- ・利用者団体が直接、バス事業者に申し込む。(バス事業者選択可能へ)
- ・利用料金を全額支払い、その領収書(写し)を添付し、市へ補助申請。
- ・団体利用は、11名以上から利用可能。(従前は20名)

生活困窮者自立支援事業について

健康福祉部保護課

1 事業の概要

平成25年12月に「生活困窮者自立支援法」が成立。

生活保護に至る前の段階の生活困窮者に対して、法定事業の内、必須事業である自立相談支援事業及び住宅確保給付金の支給を実施します。

2 開 始

平成27年4月1日（水）から

3 委 託 先

江別市社会福祉協議会（予定）

江別市総合社会福祉センター内（窓口新設）

4 対 象 者

現に経済的に困窮し最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者とされているが、生活困窮者は複合的な課題を抱えていることから、経済的な困窮のみならず、日常生活や社会生活の困窮からの自立も含め、幅広く対象者とします。

5 事業の内容

本事業では、生活困窮者の自立支援に向け、主任自立支援相談員（有資格者）と自立支援相談員の2名体制で実施します。

相談者に対する助言や自立に向けたプランの作成、就労開始に向けた履歴書作成の指導やハローワークへの同行等、対象者に寄り添った支援を実施します。